

第43回 日本身体障害者団体連合会近畿ブロック福祉大会並びに 第25回 日本身体障害者団体連合会近畿ブロック身体障害者相談員研修会 が開催されました。

令和5年10月16日(月)に社会福祉法人日本身体障害者団体連合会近畿ブロック連絡協議会主催、一般財団法人京都府身体障害者団体連合会の主管で、京都テルサ「テルサホール」(京都市南区)に於いて、第43回日身連近畿ブロック福祉大会並びに第25回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会が開催されました。

福祉大会は11時から第1部として近畿ブロック連絡協議会手嶋会長の挨拶、主管団体京都府身体障害者団体連合会福山会長の挨拶、来賓祝辞等の式典、11時35分から第2部として、前年度決議事項処理報告と大会宣言並びに大会決議の採択が行われました。

また13時からの第3部は日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会が開催されました。「補装具費支給制度について」の演題で、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

自立支援振興室福祉用具専門官徳井亜加根氏の講演がありました。

近畿ブロック各府県および政令指定都市身体障害者団体の代表者および身体障害者相談員の約500名が参加しました。このうち、市身協ではあゆみ号を利用し、32名が参加しました。



▲相談員研修会で講演される徳井亜加根氏

▲近畿ブロック連絡協議会手嶋会長の挨拶

大阪市 要約筆記者 養成講座

市身協では、大阪市からの委託を受けて聴覚障がい者の自立と社会参加の促進に資することを目的とした大阪市要約筆記者養成講座を実施しています。

令和5年度受講生の方は、5月25日～12月14日まで全21回の講義を受講して、さらに令和6年2月18日に行われる「全国統一要約筆記者認定試験」をめざして勉強されています。

10月26日の講義は、大阪市難聴者・中途失聴者協会様の理事会の場をお借りし、手書きコースとパソコンコースに分かれて現場実習を行いました。

要約筆記に関心のある方は、令和6年度の講座の募集案内が、例年3月に大阪市のHPに掲載されますので、これによりお申込みください。

「障がい者週間」のお知らせ

毎年、12月3日～9日は障がい者週間となっています。障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者自身が社会のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的に、障害者基本法では障がい者週間を設けています。

市身協では、この障がい者週間に合わせ、大阪市とともにキャンペーン活動に取り組んでいます。

今年も、昨年と同じく、新型コロナウイルス感染症予防で密をさけるため、12月4日に行う市役所前での巡回キャンペーン出発式を中止し、大阪市役所にて市身協3部会会長と大阪市手をつなぐ育成会理事長と大阪市難聴者・中途失聴者協会理事長とで、大阪市副市長(予定)に出発のあいさつを行います。

また、区会長幹事区5区の訪問は中止し、福祉局での要望書の手交は予定通り行います。障がい者週間啓発物品の配布については、詳細がわかり次第、各部長様へ連絡させていただきます。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



←ポケットティッシュ、

ウェットティッシュ↓

昨年の啓発グッズです

この情報誌は、大阪府共同募金会助成金等により発行されています。

今回153号を皆さまにお届けできましたことを、厚く御礼申し上げます。

今後も皆さまに喜ばれる紙面づくりに努力する次第です。



©中央共同募金会

こころ 編集室

今年の漢字(ことしのかんじ)は、漢字(日本語漢字)一字を選びその年の世相を表す字であるとして決定、公表する日本漢字能力検定協会のキャンペーンで、原則として毎年12月12日に発表しています。ちなみに2022年は「戦」でした。今年の漢字を予想してみてください。(高木)



おおさか 市身協

E-mail:FJP47254@nifty.com
http://shishinkyoo.o.o07.jp/

*この情報誌は、大阪府共同募金会助成金等により発行されています。



No.153 発行 2023年 11月1日

発行所:(一財)大阪市身体障害者団体協議会 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 TEL 06-6765-5636 FAX 06-6765-7407 発行責任者:手嶋 勇一

「障害者差別解消法」が改正され、

令和6年4月1日から

事業者による障がいのある人への 合理的配慮の提供が義務化されます!



改正前

	行政機関等	事業者
不当な差別的取扱い	禁止	禁止
合理的配慮の提供	義務	努力義務

改正後

	行政機関等	事業者
不当な差別的取扱い	禁止	禁止
合理的配慮の提供	義務	義務



障がい者



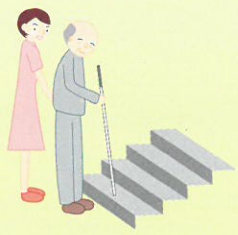
●障害者差別解消法における「障害者」とは、身体障がいのある人、知的障がいのある人、精神障がいのある人(発達障がいや高次脳機能障がいのある人も含まれます)、その他心や体のはたらきに障がい(難病等に起因する障がいも含まれます)がある人で、障がいや社会にあるバリア(障壁)によって、日常生活や社会生活に相当な制限を受けている人すべてが対象です。

(手帳を持っている人のことだけではありません。また障がいのある子どもも含まれます。)

事業者



●営利企業だけでなく、個人事業主やボランティア活動をするグループなども「事業者」になります。



合理的配慮の提供



●合理的配慮の提供は、障がいのある人にとっての社会的なバリア(障壁)を除去することが目的です。そのためのその人に合った対応策を障がいのある人と事業者が、対話を通じて考えていくことが大切です。

大阪市においては、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら、それぞれの持てる力を生かし、生きがいをもって共生する社会の実現を目指すため、来年4月の改正法の円滑な施行に向けて、事業者向けの広報並びに啓発に取り組んでまいります。

第64回 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会並びに 第51回 政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会が開催されました。

令和5年9月2日(土)に政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会、9月3日(日)に政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会が、主催:政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会、主管:公益社団法人広島市身体障害者福祉団体連合会により、開催されました。

9月2日の連絡協議会はホテルグランヴィア広島(広島市南区)で行われ、大阪市からは12名が参加し、各障害別分科会で議題について活発に議論しました。

9月3日の親善ボウリング大会は競技会場の「ミスズボウル」(広島市佐伯区)で開催され、大阪市からは6名の選手がボウリング大会で日頃の練習の成果を発揮しました。大阪市Aチームの総合順位は6位で、優秀選手には視覚障がい者の橋本可南子さんが選ばれました。次回の開催地は大阪市です。



▲連絡協議会会場



▲スポーツ大会選手整列



一般社団法人 大阪市肢体障害者協会 第48回 体育祭 / 家族大会

毎年恒例のスポーツイベント「第48回体育祭/家族大会」が9月10日(日)午前10時から長居障がい者スポーツセンター体育室で開催されました。

▲手嶋会長のあいさつで開幕!



▲準備体操はじめ〜!

第47回 文化祭 ポッチャ体験会

- 日時: 令和5年11月3日(祝日) 午前10時~
 - 会場: 大阪市長居障がい者スポーツセンター体育室
- 第47回文化祭を開催します。パラスポーツとして今、全国的に広がっている競技であるポッチャをみんなで体験しましょう。



問合せ先 一般社団法人 大阪市肢体障害者協会 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号(大阪市立社会福祉センター209号室)
TEL:06-6191-5959 FAX:06-6210-2610 E-mail:sisiky-osaka@herb.ocn.ne.jp

9月23日「手話言語の国際デー」 大阪城天守閣及び大阪市役所本庁舎の ブルーライトアップに参加しました。

全日本ろうあ連盟では、世界ろう連盟の呼びかけにあわせ、令和5年9月23日(土曜日・祝日)の「手話言語の国際デー」に、『世界そして日本を青色に!~手話言語をブルーライトで輝かせよう~』市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2023]として、全国の公共施設等を、ろうコミュニティの取組のシンボルカラーであるブルーにライトアップするよう働きかけています。大阪市もこの趣旨に賛同し、9月23日(土曜日・祝日)に市役所本庁舎を日没後から24時まで、大阪城天守閣を日没後から22時までブルーにライトアップしました。

18時30分から、大阪市役所庁舎前に大阪市聴言障害者協会から41名が参加、大阪城天守閣にも110名が参加しました。



▶当日の写真を掲載します。

ライトアップの大阪城

◆大阪市委託事業に関するお知らせ◆ 「点訳奉仕員養成講座、修了」

(一社)大阪市視覚障害者福祉協会
会長 川越 利信

大阪市福祉局からの委託事業として、一般晴眼者が対象の「第93回点訳奉仕員養成講座」(全10回)が、10月18日に修了しました。

誰もが初めて点字に触られたときは、期待と不安がいっぱいなのでしょう。でも3回目くらいからは余裕も出てくるのか楽しんでいるようにも見えます。毎回出される宿題にも果敢に挑戦され、今回は8名の受講生が無事に修了。

厳粛な雰囲気の中で閉講式が行われ、8名の方が大阪市福祉局からの修了証を受け取られました。講座修了後は、ボランティア活動の場で視覚障がい者を情報で支援して下さる方、さらに中級コースを目指してより深く点字を勉強される方などいろいろです。

令和6年1月10日(水)からは、「第94回点訳奉仕員養成講座」が始まります。



修了証を手に胸を張る受講生

- 場 所: 大阪市立社会福祉センター会議室
- 対象者: 大阪市内在住・在勤・在学の方
- 参加費: 無料(テキスト、点字器は用意いたします)
- 定 員: 先着20名
- ◆問合せ先(一社)大阪市視覚障害者福祉協会 06-6765-5600
- ※詳細は大視協ジャーナル11月号に掲載いたしますので、皆さまのご連絡をお待ちしています。

マス釣り体験

10月2日(月)、千早赤阪村で、マス釣り体験が行われました。釣りの後は、釣ったマスを唐揚げや塩焼きにしてもらい、河南(かなん)の道の駅で買い物、井坂酒造場の見学などを楽しみました。参加者からは「とても良かった」「個人では難しいので、また企画してほしい」等の感想が寄せられました。



のんびりと釣りを楽しむ皆さん!▶

◆令和5年12月~令和6年1月の主な事業予定◆

本会の12月から令和6年1月までの主な事業予定をご案内します。なお、都合により、内容/開催場所を変更する場合がありますので、今後の「大視協ジャーナル」でご確認ください。

12月

開催日	内 容	開催場所
4日(月)	ヨガ⑨	長居障がい者スポーツセンター
10日(日)	第50回 大阪市視覚障がい者ボウリング大会	マグスミノエ
11日(月)	点字講習会⑥	市立社会福祉センター
12日(火)	料理教室 大阪ガスッキングスクール	ハグミュージアム
14日(木)	国語教室④	市立社会福祉センター
25日(月)	成人学校⑥「フラワーアレンジメント」	長居障がい者スポーツセンター

令和6年1月

10日(水)	第94回 点訳奉仕員養成講座①、開講式	市立社会福祉センター
12日(金)	国語教室⑤	市立社会福祉センター
15日(月)	点字講習会⑦	市立社会福祉センター
	ヨガ⑩	長居障がい者スポーツセンター
	健康講座⑤「よし笛コンサート」	長居障がい者スポーツセンター
17日(水)	点訳奉仕員養成講座②	市立社会福祉センター
19日(金)~21日(日)	第5回大視協ブラインドスキーツアー	岐阜県 流葉スキー場
24日(水)	点訳奉仕員養成講座③	市立社会福祉センター
31日(水)	点訳奉仕員養成講座④	市立社会福祉センター

問合せ先

(一社)大阪市視覚障害者福祉協会

TEL 06-6765-5600
FAX 06-6765-2554